海外特派員（1940）

FOREIGN CORRESPONDENT

メディア 映画
ジャンル サスペンス
製作国 アメリカ
色彩 B&W
時間 120分
初公開日 1976/09/11
公開情報 ＩＰ

【キャッチコピー】
映画史上に輝く絢爛たる面白さ！　ヒッチコック・サスペンス最高の傑作！
世界を揺るがす大事件！　核心に迫る海外特派員！　そこに待ちうけていた謎は？　アッと驚くスリル！　サスペンス！　壮大なスケールで叩きつける　スパイ・アクション！

【解説】
’３９年初頭、戦争勃発の危機に揺らぐヨーロッパの取材に、一人の米国人記者ジョーンズ（Ｊ・マクリー）が派遣された。ロンドンに着いた彼は、戦争防止同盟の要、オランダの元老ヴァン・メアに会うが、メア老はアムステルダムの平和会議会場前で射殺されてしまう。しかし、犯人を追跡するうち迷い込んだ風車小屋で、彼はナチの手で誘拐されたメア老を発見、死んだのは替玉と知る。そして、警察へ知らせて戻ってくると、そこは既にもぬけの殻だった……。飛行機が海中に突っ込むまでのショットに注目。ヒット仕掛人、Ｗ・ウェンジャー製作の反ナチ宣伝映画だが、ハリウッドに渡って初めて本領発揮したヒッチコック演出が冴え渡る。

【クレジット】

監督	アルフレッド・ヒッチコック	Alfred Hitchcock
製作	ウォルター・ウェンジャー	Walter Wanger
脚本	チャールズ・ベネット	Charles Bennett
	ジョーン・ハリソン	Joan Harrison
撮影	ルドルフ・マテ	Rudolph Mate
音楽	アルフレッド・ニューマン	Alfred Newman
出演	ジョエル・マクリー	Joel McCrea
	ラレイン・デイ	Laraine Day
	ジョージ・サンダース	George Sanders
	ハーバート・マーシャル	Herbert Marshall
	アルバート・バッサーマン	Albert Basserman

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.